



“For the Children, for a Better World”

「夢の貯金箱」に寄付して下さる日本の皆様へ

夢の貯金箱プロジェクトパートナーの『hoshiZora Community』代表のメガリニです。
hoshiZora Community は、日本留学を経験したメンバーを中心とした NGO で、インドネシアのジョグジャカルタで学校に通えない子どもたちを支援しています。

インドネシアでは、貧困の問題で現在240万人ぐらいの子どもがまだ学校に通えない状況です。私たちはこの問題の解決に向けてジョグジャカルタ市で活動を始めました。ジョグジャカルタでは、学校に通えない子どもがたくさんいるため、ストリートチルドレンも増加しています。

現在 hoshiZora Community では、『Foster Siblings プログラム』を通して120人の子どもをスポンサーから頂いた月額1000円で学費等を払い、学校に通えるようにしています。スポンサーは子どもを学校に通わせる寄付を与えるだけでなく、手紙やポストカードを通じて、定期的なコミュニケーションを取り、お互いに刺激を与えます。さらに、『子どもフォーラム』や『国際交流』などのイベントを実施し、子どもたちの知識や経験を増やすことでより未来の選択肢を広げています。

これまで、活動のほとんどを無給のボランティアスタッフにより進めてきたのですが、より多くの子どもを支援できるように、組織を強化することになりました。活動を拡大する初期の段階で資金が必要です。私たちが日本で学ぶ中で生まれた、インドネシアの子どもを救うためのアイデア・夢をかなえてくださっているのが、『夢の貯金箱』を支えて下さる寄付者の皆様です。皆様のおかげで、現在プロフェッショナルスタッフを採用することができ、子どもたちの訪問やモニターリングなどのサポートをより徹底的に行っています。また、運営がプロフェッショナルにより行われるようになり、スポンサーの信頼が一層増え、スポンサーになりたいというお申し出が増えてきています。

hoshiZora Community が皆様のご協力をいただきながら、『夢の貯金箱』のプロジェクトパートナーとしてインドネシアの子どもたちの支援を拡大していきます。1年後の目標としては『200人の子どもを支援』することです。5年後には、500人の支援体制を作ることを目指しています。皆様からのご支援と応援をどうぞよろしくお願い申し上げます。

皆様には子どもたちが成長していく姿をご報告していくことでお礼とさせていただきたいと思います。英文ですがウェブサイト (www.hoshi-zora.org) やフェイスブック (ID:Hoshizora Ngo) でもタイムリーに報告しますので、どうぞご覧ください。また、寄付者の皆様は機会があれば是非ジョグジャカルタで私たちの活動を見に来てください。訪問を心から歓迎いたします。

hoshiZora Community 代表
メガリニ プスパサリ

